

特殊小型船舶免許 国家試験

- 学科講習：5月19日（火）
- 実技講習：5月21日（水）～28日（木）
- 国家試験：6月2日（火）会場／御前崎渚の交番
主催／（一財）日本海洋レジャー安全・振興協会
- 実技試験：同日 会場／マリパーク御前崎西ビーチ

- 受講者：消防職員 2名・掛川B&G 2名・一般 2名・スタッフ 2名
（男性：6名・女性：2名 計8名）

- 目的：海の安心・安全事業の一環として水上バイクを使った救難活動に参加する仲間を増やす事を目的としています。
また、我々の多くの活動にも賛同・参加していただき、技術の向上や今後の活動の幅を広げて水上バイクを有効活用していける様にしていきたくと考えています。身近に特殊小型船舶免許を取得できる場がある事を知っていただき、近年問題視されている、水上バイクの海でのマナーの向上にも繋がるよう発信していく場になればと考えます。

学科講習の様子



5月には、小林典太講師（船舶免許静岡センター）による学科の講習会を開いていただき、本試験に向け、みなさん真剣に講義を聞いて勉強していました。

実技講習の様子



実技試験会場でもある、マリンパーク西ビーチにて実技講習を行いました。講師は、事業運営役員でもあります、野口貴史講師です。必ず合格をめざし細かな発進の際や停止の際の注意から基本的な運転技術まで指導していただきました。さすが、消防の方の運転は、初めてにも関わらず完璧な運転技術でした。

機械関係の問題もあるため、ジェットの中・構造の説明も受けました。

筆記試験・実技試験当日



いよいよ、試験当日になり、みなさん緊張した面持ちでぎりぎりまで勉強されていました。すでに、船舶免許をお持ちの方は、30分程の時間での試験となり、早い方は20分かからず、実技試験会場へ向かいました。



実技試験前に行われる、運行前点検・整備箇所確認に備え、最後にもう1度教えていただく時間がありとても安心しました。

筆記試験以上に、1人1人の実技試験のため順番を待つ時間があり、緊張も募っていくばかりでした。



天気に恵まれ、波の穏やかな中での試験で安心しました。試験官の方も上手に緊張をほぐしてくれ、少しはリラックスして臨めたと思います。

コースミスや、やり直しもありましたが、そこから気持ち切り替えトライする強い気持ちが大変だということを勉強できたと思います。試験が終わるたびに、ビーチで待つ受験生からは、拍手が起り終わった方からは笑顔がでていました。

合格発表

6月 4日

船舶免許静岡センターより、8名全員合格の連絡をいただきました。

心配で、こちらよりも先に連絡をいただく方もいて、みなさん安心した様でした。おめでとうございます。

目的でもありますように、今後水上バイクを活用しレスキュー手法を取り入れた訓練講習を開き、海の安全を一緒に守っていきたいと思います。

みなさん今後の活躍を期待しています。

